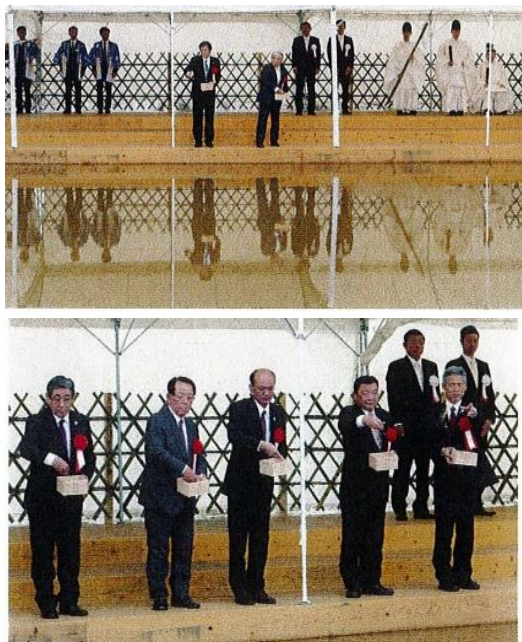


第 1 3 1 回 愛知県農業祭 献穀事業 播種際 宮中へ献上するお米を育てます

今年度当JAは第131回愛知県農業祭献穀事業の主催となりました。これは地域内に「斎田」を決め、そこで収穫された米を宮中をはじめ伊勢神宮や明治神宮、熱田神宮に献上することで五穀豊穡を祈り、自然の恵みと勤労に感謝を示すものです。明治 25 年から続く伝統行事で、毎年県内のJAが持ち回りで事業を取り仕切っています。

4月18日には弥富市にある総合支援センターで播種祭を開催します。これは種子を斎田苗代に下ろすにあたり行う祭儀で、一升枧に入った「あいちのかおり」の粳を播く「播種の儀」等の神事を行い、苗の成長や豊作を祈願します。

JA 愛知北で行われた
126 回 献穀事業 播種際の様子



2月に行われた地鎮祭で玉串奉奠を行う
JA あいち海部の平野和実組合長



【献穀事業スケジュール】

2月13日	地鎮祭	斎田となった土地の神を祀り、秋の豊作や神事の無事を祈ります。
4月18日 午前11時～	播種祭	一升枧に入ったお米の粳を斎田に播き、苗の成長と豊作を祈ります。
5月16日 午前11時～	お田植祭	田植を模擬的に演じ、稲の豊作を祈願します行事の中では「お田植えまつり」も行われ専用の衣装を着た田男・早乙女たちが田植えを行います。
10月6日 午前11時～	刈穂祭	「刈穂の儀」にて成熟した稲の刈取りを行い、「脱穀の儀」で献納の無事を祈願します。
10月17日	選別式	献納をするため、お米の割れや濁りがないか選別します。
10月～	新嘗祭 献穀 献納式	11月に執り行われる新嘗祭に向け、収穫した「あいちのかおり」一升を献納します。

【メディア対応について】

日時：4月18日 10時30分～

場所：愛知県弥富市鍋平3丁目45-1（総合支援センター北側圃場）

＜お問合せ先＞取材にお越しいただける際には、事前にご一報ください

J A あいち海部 企画部 企画課（広報担当：藤原）TEL：0567-28-6760 FAX：0567-28-6655

E-mail：sougoukikaku@ja-aichiama.com HP：http://www.ja-aichiama.com/